
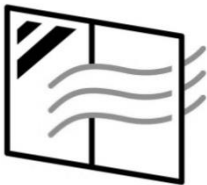



## 盲ろう者と通訳・介助者のための新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

2023年5月8日より、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、感染対策については個人の選択が尊重されるようになりました。ただし、状況に応じた感染対策は引き続き推奨されており、「密接」や「接触」を避けることが難しい盲ろう者支援の場についても、感染対策の意識を持ち続ける必要があります。

みなさまの感染リスクを少しでも軽減できるよう、引き続き、感染対策にご理解・ご協力のほど、お願いします。

### \*基本原則

 <p><b>手洗い・手指消毒</b></p>	 <p><b>「2密」の回避</b></p>	 <p><b>場面に応じたマスク着用</b></p>
<p>◎盲ろう者は触れることで得ることのできる情報が多くあります              触れることを制限するのではなく、こまめな手洗いや手指消毒等を心がけ、2密(密集、密閉した空間)をなるべく避けて行動しましょう。また、以下「マスク着用が必要なケース」に該当する場合は、マスクの着用もお願いします。</p>		

### \*マスク着用が必要なケース

人	場面
1) 音声通訳を受ける方、ご自身で発話する方 2) 咳やくしゃみなどの症状がある方 3) 上記1)2)に該当する方の支援にあたる方	1) 医療機関や高齢者施設への訪問時 2) 交流会・サークル・学習会等への参加時 3) 混雑した電車やバスへの乗車時 4) 新型コロナウイルス感染症流行時

### \*コミュニケーション別マスク着用推奨度

表の見方:盲ろう者の受発信方法が交わることを参照します

例1 受信方法が「指点字」、発信方法が「音声」の場合.....  着用の推奨  
※双方の距離が近い(手が触れる距離)ため、マスク着用を推奨します

例2 受信方法が「触手話」、発信方法が「手話」の場合.....  双方の判断  
※盲ろう者と通訳・介助者双方で相談の上、マスク着用についてご判断ください

		受信方法				
		音声	指点字	触手話	弱視手話	筆記
発信方法	音声	○	○	○	○	○
	手話	—	△	△	△	△

○ ... 着用の推奨      △ ... 双方の判断

※ コミュニケーション方法問わず、熱中症のリスクが高い場面でのマスク着用については、双方の判断とします